

## 平成26年度 大阪府計量器工業会・大阪計量器連合会 合同企画

### 海外視察研修旅行 報告書

1. 実施日時 平成26年9月14日（日）～平成26年9月16日（火）
2. 訪問先 大韓民國 釜山市（プサン）  
（1）国際市場（クッチェシジャン）の計量器関連機器の販売店  
（2）韓国樁本オートモーティブ社  
（3）梁山（ヤンサン）市役所  
（4）Wonchang Feedcon社  
（5）サンガム陶芸店  
（6）Wonchang Feedcon 朴社長宅
3. 視察目的 海外進出企業に学び、会員企業の生産・業容の拡大に資するため
4. 参加者 14名

日本度器株式会社	代表取締役社長	藤田 眞弘
右下精器製造株式会社	取締役 業務部長	朝川 佳昭
株式会社第一計器製作所	常務取締役 営業部長	一瀬 尊志
株式会社大阪デジタル	代表取締役会長	井上 徳善
株式会社ホクセイ	代表取締役社長	太田 賢一
旭計器工業株式会社	代表取締役社長	楠 輝雄
八尾計器株式会社	代表取締役社長	桑野 晃
日新計器株式会社	取締役部長	中川 忠則
株式会社西野製作所	代表取締役社長	西野 寧一
西野産業株式会社	代表取締役社長	西野 佳成
一般社団法人 兵庫県計量協会	総務部長	巻野 和子
右下精器製造株式会社	代表取締役社長	右下 誠一
ザルトリウス・ジャパン株式会社	次長	水田 晋
一般社団法人 大阪府計量協会	書記	中川 晃子



## 5. 視察概要

### (1) 国際市場（クッチェシジャン）の計量器関連機器の販売店

釜山(プサン)の名物市場。5つの大きな通りからなる市場は、7,500坪ほどの広大な面積を誇り、衣類や雑貨、電子製品、家具、工具など約1,200の店が軒を連ねています。

当日は日曜日ということもあって一部の計量器販売店は休みでしたが、韓国の活気を感じさせる市場の見学でした。



### (2) 韓国椿本オートモーティブ社

敷地面積 27661㎡、建設面積 8317㎡、建築費 105億ウォン、生産設備投資額 190億ウォンの工場で自動車エンジン部品のタイミングチェーンやテンションを生産し、現代(ヒュンダイ)・起亜(キア)自動車に納入しています。広大な工場内部は3Sが行き届いており、現地採用の社員は黙々と働いていたのが印象的でした。

釜山・鎮海経済自由区域庁は、外国人投資地域に技術力の高い外国企業を誘致し、地域経済の活性化と産業構造の高度化に積極的に取り組んでいます。税金の優遇や安価で土地を借りられるメリットや、設立当初現地での材料調達に苦労した事などデメリットな面の話も聞くことが出来、海外進出を考える際の参考となりました。





### (3) 梁山 (ヤンサン) 市役所

梁山市 (ヤンサン) は大韓民国慶尚南道の東部に位置し、釜山広域市より北へ約 25 km、蔚山広域市より南西へ 35 km と、2つの広域市の圏内に入っています。市の中央北部に韓国 100名山の1つである千聖山があり、山地が市の南端近くまで縦断しているため市域は東西の2つに大きく分かれています。人口は2012年現在26万人ほど。

訪問当日は、ナ・ドンヨン市長をはじめ梁山市の幹部が出席する中、視察団との懇談が行われ、韓国の大卒初任給など身近な話題も含めて約1時間対談させて頂きました。

梁山市ホームページ (日本語版) <http://japan.yangsan.go.kr/main/>





#### (4) Wonchang Feedcon社 (韓国企業)

創 立 1989年

事業内容 スクリューコンベア、バルブ、ネジ、コントローラ、フィーダーなど  
カスタム製品を製造。

技術者でもある朴（パク）社長は様々な特許を申請・取得しています。計量器工業会の会員企業と取引がある関係で同社の視察をお願いしたのですが、朴社長は流ちょうに日本語を話される方でしたので十分な情報交換が出来ました。



#### (5) サンガム陶芸店

青磁、白磁、甕器（オンギ）などの韓国の伝統的な陶器の販売店。「トク」とも呼ばれるキムチや醤油を漬ける大きな甕（かめ）や、茶器などが多く販売されていました。





(6) Wonchang Feedcon社 朴社長宅

朴社長のご好意で、梁山市郊外の広大な土地に建てられた、ご自慢のお宅を拝見しました。2階部分は360度回転し、全面ガラス張りで周りの景色を堪能する事が出来ます。別の敷地に建てられた建物には、ご先祖様（黄金の仏像？）が祭られている部屋がありました。まだ手つかずの敷地にアスレチックを作る予定との事でした。





## 6. その他

今回の視察は日韓関係が冷え込む中で行われた釜山視察研修旅行でしたが、朴社長をはじめ現地の方から歓待を受け、政治と経済は別物という事を肌で感じた視察となりました。

また、参加者数が14名と少人数だったこともあり、食事の際などに親睦を深める事が出来たことも良かったと思います。

最後に皆様楽しんでおられる様子をご紹介します。

また、次回開催時には、より多くの方々にご参加頂けることを楽しみにしております。

